

<浜松市の基本理念とコンセプト>

描く夢や未来の実現 《主体性》 《多様性・包摂性》 《信頼・協働》

<浜松の教育で目指す子供の姿>

○自分らしさを大切にする子供 ○他者と協働し、主体的に行動できる子供 ○自己調整しながら、粘り強く取り組む子供

<三方原中学校区の目指す子供像>

「志をもって生きる子」 ～ 挨拶のできる子 人の話を聴ける子 ～

目指す学校像

- ・「知」「徳」「体」の3つを子供にバランスよく育てることができる学校
- ・学びが将来の生活や社会につながっていることを子供に実感（理解）させることができる学校

校訓

正しく 強く 朗らかに

学校教育目標

夢を持ち 大地にかがやく子

<「夢を持ち 大地にかがやく子」とは>

夢と希望を持って、仲間と助け合ったり励まし合ったりしながら、粘り強く挑戦することを通して、生きていくために必要な資質・能力を育むとともに、自分らしさを磨いていく子供

学びいっぱい (知育部 重点目標)

- 話を聴いて理解を深め、思いを伝えたり、学びを深めたりすることができる。

笑顔いっぱい (徳育部 重点目標)

- 相手に伝わる挨拶をすることができる。
- 相手を意識した言葉遣いや行動ができる。

元気いっぱい (体育部 重点目標)

- 外で元気よく遊んだり、進んで体力づくりに取り組んだりできる。
- けがをしないように気を付けて、生活することができる。

【知育部 成果指標】

- アンケート「子供は、話を聴くときに、相手の気持ちに気を付けて話を聴いている」に対する肯定的な回答の割合、職員 70%以上
- アンケート「子供は、相手に分かりやすく自分の考えを伝えることができる」に対する肯定的な回答の割合、職員 60%以上

【徳育部 成果指標】

- アンケート「わたし(子供)は心を込めた挨拶をしている」に対する肯定的な回答の割合、子供 90%以上、職員 70%以上
- アンケート「わたし(子供)は思いやりの心を大切にして生活している」に対する肯定的な回答の割合、子供 95%以上、職員 80%以上

【体育部 成果指標】

- アンケート「わたしは元気よく運動する(遊ぶ)ことができる」に対する肯定的な回答の割合、子供 90%以上
- 医療機関への受診が必要な校内外事故が年間 40 件以内

<主体的・対話的で深い学び> 「知識・技能の習得」「思考力・判断力・表現力の育成」「学びに向かう力・人間性等の涵養」を目指した学び

<キャリア教育> 本校が教科学習や教科外活動、学校外の活動を通して子供に育てたい基礎的・汎用的能力

人間関係形成・社会形成能力 かかわる力



自己理解・自己管理能力 見つめる力



課題対応能力 解決する力



キャリアプランニング能力 イメージする力



発達支援教育の理念を根幹に据えた教育活動

(一人一人の教育的ニーズに応じた支援指導(支援体制整備・UD)を生かす授業と交流学習の充実)

保護者や地域の方との連携

- ・ 地域の人材活用
- ・ 学校運営協議会との連携
- ・ 子供や家庭・地域の声を生かした教育活動